



2025年4月9日

各 位

会 社 名 株式会社LAホールディングス
代表者名 代表取締役社長 脇田 栄一
(東証グロース・福証 コード 2986)
問合せ先 取締役 栗原 一成
電話番号 (03) 5405-7350 (代表)
(URL <https://www.lahd.co.jp/>)

子会社による琉球ファンド2号投資事業有限責任組合への出資に関するお知らせ

当社子会社である株式会社ファンスタイル（本社：沖縄県那覇市、代表取締役社長：畑地 茂、以下「ファンスタイル」という。）は株式会社琉球キャピタル（代表取締役：松原 知之、以下「琉球キャピタル」という。）が運営する「琉球ファンド2号投資事業有限責任組合（以下、「本ファンド」といいます。）へ出資することを決定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 出資の背景

本ファンドは、「沖縄県内から生じる収益の県内還流」の理念の下、株式会社琉球銀行および他の県内企業37社を有限責任組合員とし、琉球キャピタルが無限責任組合員となって構成されております。

当社は、2025年2月14日に公表した「事業計画及び成長可能性に関する事項」に基づき、新たな収益獲得を目的とした新規事業の創出を重点施策の一つとして位置付けており、企業投資事業においては、地方の中堅企業との連携を強化し、企業価値向上および事業規模の拡大に取り組む方針を掲げております。その中でも特に、九州・沖縄エリアの強化をより一層進めるべく投資事業の検討を進めてまいりました。また、持続可能な社会の実現に向けて、地域・社会の課題解決をマテリアリティとして認識し、事業を通じた地域経済への貢献はSDGsの達成に向けた取り組みを推進するうえで重要であると考えております。

当社は、2024年3月29日に株式会社西日本シティ銀行とNCBキャピタル株式会社が共同で運営する「NCB九州活性化3号投資事業有限責任組合」へ出資いたしました。ファンスタイルは沖縄県におけるDX新築不動産開発等の事業を通じて地域の発展を目指しており、このたび本ファンドへ出資することを決定いたしました。これにより、当社グループの中長期的な企業価値向上に寄与するとともに、地域経済の発展・活性化に貢献していきたいと考えております。

2. ファンドの概要

(1) 名 称	琉球ファンド2号投資有限責任組合
(2) 設 立 日	2025年1月1日
(3) 投資対象	沖縄県内の資源を活用して利益を生み出す各種ビジネス全般
(4) ファンド総額	57億円
(5) 存続期間	10年間

3. 今後の見通し

本件が、2025年12月期の業績に与える影響は軽微であります。

以 上